



第263号

発行所 (公社)神奈川労務安全衛生協会 横須賀支部
TEL 845-9522 FAX 845-9510
発行責任者 武市 竜哉 編集責任者 小林 知

二〇二三年横須賀支部定時総会が開催される

去る五月一六日、(公社) 神奈川労務安全衛生協会横須賀支部の二〇二三年定時総会が、横須賀市立勤労福祉会館において会員事業所一八九社中、一三六社(委任状含む)が出席して開催されました。

定時総会は、来賓として横須賀労働基準監督署の中村署長と生田安全衛生課長、および(公社)神奈川労務安全衛生協会本部の佐藤常務理事を迎え、横須賀支部の西山事務局長の司会・議事説明により行われました。

司会による総会成立の報告の後、議長として支部規約に従い、武市支部長(東芝ライテック(株))が就任し、末吉氏(株)オカムラ生産本部追浜事業所)と宇佐美氏(東邦化学工業(株)追浜工場)が書記に任命され、議事が進行しました。

議事は、次の通りです。

○第一号議案 二〇二二年度事業報告
○第二号議案 二〇二二年度収支決算報告および会計監査報告
○報告事項 二〇二二年度事業計画および二〇二二年度正味財産増減予算書

第一号議案と第二号議案は、一括して説明が行われました。

第一号議案の概要は、以下のとおりです。新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底しつつ、事業計画の全ての講習会・セミナーが開催され、受講者数は三七七名とコロナ禍前の二〇一八年度並みの受講者数となりました。また、会員事業所等からの依頼に基づく追加・出張講習の受講者が五四七名

と事業計画による講習の受講者数を大きく上回りました。

二〇二二年度末の会員事業場数は、一八九(二〇二二年度の入会は一、退会は六)であり、減少傾向が続いています。協会全体でも減少傾向となっていることから、本部と各支部が連携し、会員確保に向けた取り組みを推進するのとことです。

第二号議案の概要は次のとおりです。二〇二二年度は、新型コロナウイルス感染拡大による開催中止(自粛)もなく、受講者数が回復したことに加え、追加・出張講習に多くの参加者があり、事業収益が大きく引き上げられました。また、各支部が共同で開催した地域講習に対して協会本部より交付される支部還元金も収益の増加に寄与しました。これらにより、期末の正味財産残高は期首から増加しました。

会計監査役員による会計監査の結果、会計業務は適切かつ正確に行われていることが確認できたと報告されました。

第一号議案と第二号議案は意義等はなく、参加者全員の拍手をもって承認されました。次に報告事項の説明が行われました。事業計画では、公益社団法人として社会的責任を認識し、教育事業と啓発事業を重視して公益

目的事業の推進に努めることが述べられました。これに当たり、登録教育機関として各種講習・教育を厳正に実施するとともに「安全に安心して働ける職場づくり」に向け、横須賀労働基準監督署をはじめ横須賀地区防災団体等連絡協議会、三浦半島地区・職域連携推進会議等との連携・協力に留意するとのことでした。

正味財産増減予算書については、計画事業における講習受講者数はコロナ禍前の水準と見込まれるが、二〇二二年度のような追加・出張講習等の受講者数の大幅な増加はないと想定されるため、費用超過の予算としたことが報告されました。

その後、議長および書記の解任が行われました。続いて、安全衛生功労賞表彰(支部長表彰)があり、二名の方が表彰されました。最後に、武市支部長の挨拶と、中村署長および佐藤常務理事から来賓祝辞がありました。



支部長 武市竜哉氏

武市支部長の挨拶の主な内容は次のとおりです。

「二〇二二年度は、受講者数の増加や会員事業場の依頼による追加・出張講習の実施などによって事業収益が大きく引き上げられ、二〇一八年度から四年ぶりに黒字決算となりました。一方、二〇二二年度は、事業計画で報告したとおり、予算の面では費用超過の厳しい状況が見込まれます。支部としては、講習等の公益目的事業を着実に展開する中で、依頼に基づく追加・出張講習への対応、他支部との共催による新規講習会の開

催など、できる限り会員の皆様のニーズに添えていく所存です。会員の皆様には、引き続き支部運営に関しご理解、ご協力を賜り、支部の運営を支えて頂きますようお願いいたします」



横須賀労働基準監督署 中村署長

中村署長の祝辞の主な内容は、次のとおりです。

「横須賀支部定時総会が盛大に開催され、お喜び申し上げます。また、安全衛生功労賞を受賞された二名の方、大変おめでとうござります。本日は、二〇二二年度の労働基準行政の重点施策を紹介いたします。一つは、最低賃金の引き上げに向けた支援の推進です。二つ目は、柔軟な働き方がしやすい環境整備づくりです。三つ目は、安全で健康に働くことができる環境づくりです。今年度から、第一四次労働災害防止計画が開始されました。今後とも、法定労働条件の履行確保および労働災害の防止に協力をお願いいたします」

佐藤常務理事の祝辞は、左記のとおりです。

「二〇二三年度の定時総会が無事に開催され、誠にめでたうございます。横須賀支部では、これまで新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底しながら講習会等を実施していただき、感謝申し上げます。二〇二二年度の神奈川県内における休業四日以上死傷者数は、新型コロナウイルスの罹患者を除いても増加しています。今年度から始まっている第一四次労働災害防止計画の中で死傷者数を少しでも減らす方向での活動をお願いいたします。一方、化学物質の管理方法

が法令遵守型から自律的管理型へと大幅に変更となります。これに関し、教育・講習を設定していきます。今後も、安全で健康に働くことができる環境づくり等を目指して本部・支部が一体となり最大限努力していきたいと考えています」

最後に司会による閉会の辞をもって、定時総会は無事に終了しました。

受賞おめでとうございます

◇安全衛生功労賞◇

二〇二三年度定時総会において、支部活動に大きく貢献された二名の方の表彰が行われました。心よりお祝い申し上げます。(五十音順) 相模運輸倉庫(株) 鈴木 章作殿

鈴木氏は永年、労働部会の副会長として活動され、労働管理に関する教育・研修会・講演会等を実施するなど、支部の活動に大いに貢献されました。



住友重機械工業(株) 横須賀製造所 富田 実殿

富田氏は、永年にわたり当支部の玉掛技能講習およびクレートン特別教育の主任指導員を務められ、実技講習の充実と玉掛・クレートン運転に係わる労働災害の防止に貢献されました。



(文責 辻)

令和五年度 横須賀支部主催 新入社員教育

四月一二日(水)横須賀市立勤労福祉会館において「新入社員安全衛生教育」が開催されました。

この講習は、法令に基づく雇入れ時の安全衛生教育で、会員事業場・一般事業場、合わせて一事業場から新進気鋭の新入社員三八名の方が受講されました。

講習は、横須賀労働基準監督署安全衛生課労働基準監督官である加茂徳仁氏、令和五年三月まで日産自動車株式会社追浜工場で安全健康管理課長を務め、現在、株式会社日産クリエィティブサービス安全健康管理部長である松村誠一氏を講師としてお迎えし、二部構成で行われました。



講義される加茂徳仁氏

講習の第一部は、横須賀労働基準監督署加茂労働基準監督官より「労働基準監督署の業務及び法令」をテーマとして、

- ①厚生労働省の地方出先機関としての労働基準監督署の業務
②新入社員安全衛生教育の意義及び横須賀労働基準監督署管内における新入社員に係る労働災害の発生状況

- ③労働災害の定義及び労働災害発生の原因と発生時の処置
④労働安全衛生法の目的とその概要

⑤職場における安全衛生活動、特に4S活動・KY活動・危険の「見える化」リスクアセスメント等の概要

講習は約三〇分という短い時間ではありましたが、横須賀労働基準監督管内における労働災害の発生状況等を交えつつ、受講者が新社会人・新入社員という特性に合わせて、分かり易い説明が加えられ、受講者にとって職場での安全衛生活動に取り組んでいく上で動機付けとなりました。



講義される松村誠一氏

引き続き、第二部として松村氏より

- ①安全につながる仕事の基本
②職場の安全管理
③安全な仕事の基本

等、職場や作業現場における安全管理の基本的事項について講義頂きました。講師は、安全衛生・防火に関する業務に永年携わってきた経験を活かし、実体験や災害事例を交え

た説明を行い、労働災害や労働衛生のみならず、仕事と健康の関係や日常生活を通じた健康管理の重要性等、社会人・社員として日頃から心掛けるべき事項について、受講者の理解と自覚を促しました。講習終了時のアンケート調査では、受講者全員が「安全に対する意識が高くなった」「作業時の安全ルールを守ることの重要性を感じた」とした上で「今日、学んだことを活かし安全に気を付けて仕事に取り組む」「より一層仕事における安全についての意識をもって働こうと思う」「安全と健康を第一に仕事を行う」「健康に留意して、しっかりと会社のために貢献したい」等の多数の意見があり、受講者の安全衛生及び健康管理の重要性に関する意識の高まりが感じられました。(文責 西山・小林)



聴講風景

事務局だより TEL845-9522 FAX845-9510

《6月～7月行事計画》

- 【6月度】
☆フルハーネス型安全帯 使用作業特別教育
開催日：6月17日(土)
会場：住友重機械工業株 横須賀製造所内 教育訓練センター
☆粉じん作業特別教育
開催日：6月23日(金)
会場：ヴェルクよこすか

- 【7月度】
☆危険予知訓練研修会
開催日：7月4日(火)
会場：ヴェルクよこすか
☆職長安全衛生教育
開催日：7月18日(火) 19日(水)
会場：ヴェルクよこすか
☆衛生推進者養成講習会
開催日：7月28日(金)
会場：ヴェルクよこすか

*ご注意

- 1. 会場予約・講師の都合により日程を変更する場合があります。
2. 詳細はその都度発行される案内をご参照下さい。

安衛協横須賀支部 検索 でHPを確認できます

http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/yokosuka/index.html

ご案内

令和5年度全国安全週間横須賀地区推進大会

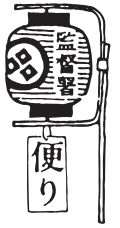
全国安全週間(7月1日～7月7日)とその準備期間(6月1日～6月30日)の活動を積極的に推進するため、例年、全国安全週間横須賀地区推進大会を開催しております。

令和5年度全国安全週間横須賀地区推進大会は、横須賀労働基準監督署の主唱、横須賀地区防災団体等連絡協議会の主催で下記のとおり開催を予定しております。

記

開催日時：6月21日(水)13:30～16:20
会場：横須賀市立勤労福祉会館(ヴェルクよこすか) 6階 ホール

詳しくは、開催案内を御確認下さい。



令和五年四月一日の人事異動で、横須賀労働基準監督署の職員は次のとおりとなりましたので、紹介いたします。
よろしく願います。

(*が新任者です。)

署 長 *中村 高康

監督課長 *花田 祥幸

労働基準監督官 *坪内 涼

労働基準監督官 *糟谷 壮志

労働基準監督官 堤 爽華

労働基準監督官 服部絵莉菜

庶務係事務官 *茂木 飛翔

総合労働相談員 太田 裕輔

総合労働相談員 川名 隆憲

三六協定点検指導員 三柴 泰男

未払賃金等調査補助員 寺西 恵

未払賃金等調査補助員 平沢 純子

安全衛生課長 生田 悟

安全衛生課長 *加茂 徳仁

労働基準監督官 *大塚 たく子

石綿届出等点検指導員 勝田 和夫

計画届審査員

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

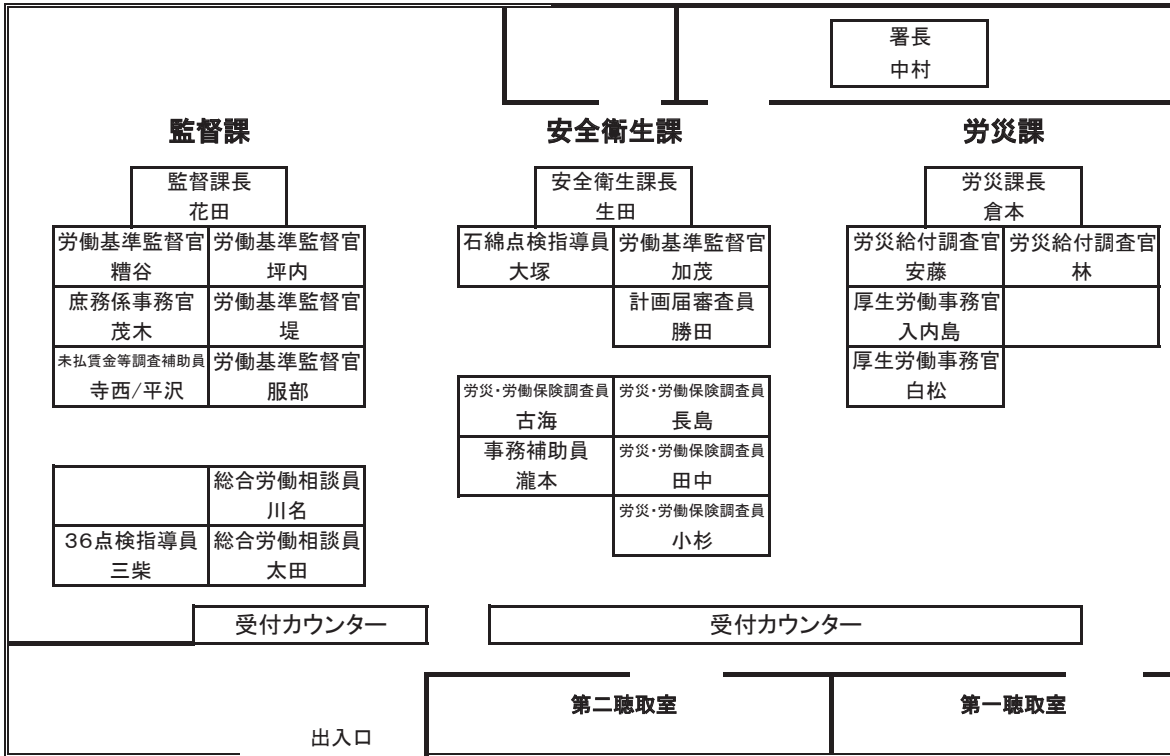
労働基準監督官

労働基準監督官

労働基準監督官

横須賀労働基準監督署 配置図

(令和五年四月一日付)



★ ご婚礼・ご宴会承ります ★

よこすか平安閣

〒238-0041 横須賀市本町 1-4(ベース前)

ご予約、お問い合わせはフロント予約係まで

フリーダイヤル **0120-23-1122**
http://www.heiankakuyokosuka.com

お気軽に、ご相談ください！

安全衛生診断・改善指導、安全衛生教育・講演
化学物質のリスクアセスメント教育等

白須労働衛生コンサルタント事務所

所長 白須 吉男

〒239-0845 神奈川県横須賀市粟田 1-23-10

電話 (FAX) **046-848-2301**

E-mail: yshirasu@jcom.home.ne.jp

デザイン・オフセット印刷・オンデマンド印刷

有限会社 舟津印刷



Funatsu Print

〒220-0061 横浜市西区久保町31-23

TEL: **045-242-3171**(代)

FAX: **045-241-0478**

E-mail: lei05155@nifty.com

21世紀 企業の発展は
働く人の健康確保から

50人未満の事業場の事業主・労働者の皆さん 地元の産業医
による健康保健サービスをご利用ください (無料です)

三浦半島地域産業保健センター

(神奈川県産業保健総合支援センター・三浦半島窓口)

〒238-0005 横須賀市新港町 1-11 (横須賀市医師会館内)

TEL & FAX 046-822-3053

労働災害発生状況



令和四年における労働災害発生件数が確定しましたのでお知らせします。令和四年における労働災害発生件数とは、令和四年一月、令和四年一二月に発生した休業四日以上の労働災害について、事業者から提出された労働者死傷病報告(様式第二三号)の受理件数を集計したものです。

結果を見ますと、全産業において七六一件と前年(四四〇件)に対して三二一件と新型コロナウイルスの影響等により七三・〇パーセントの大幅な増加となり、残念なことに死亡災害も三件発生し、三名の尊い命が失われました。

死亡災害はもとより、労働災害は、本来あつてはならないものであり、各事業場におかれましては、より一層の労働災害防止への取組をお願いいたします。

なお、全国の労働災害統計については、厚生労働省のホームページ

(http://anzeninfo.mhlw.go.jp/use/ranzen/tok/toukei_index.html)

神奈川県労働局のホームページ

(https://site.mhlw.go.jp/kanagawa-roundoukyoku/jirei_toukei/anzan_eisei.html) により確認ください。

令和4年労働者死傷病報告受理状況(確定) 横須賀労働基準監督署

Table with 5 columns: 業種, 当年(令和4年), 前年(令和3年), 増減数, 増減率. Rows include various industries like food processing, textiles, and manufacturing, with a total row at the bottom showing 761 cases in 2024 vs 440 in 2023.



横須賀労働基準監督署 署長 中村 高康 氏



この四月一日付で横須賀労働基準監督署の署長に就任された中村高康氏をご紹介します。平成一二年四月に労働基準監督官として採用され、大阪局、静岡局

の勤務を経て、平成一九年四月から県内の各労働基準監督署と神奈川県労働局で勤務をされ、この三月までは神奈川県労働局総務部総務課の課長補佐をされておりました。また、労働基準監督官の業務と異なる業務として、情報公開に関わる部署で情報管理専門官の経験もあるとのこと。

現在は、相模原市にお住まいで、休日には自宅近くのトレーニングジムに行つて体を動かすことが趣味とお伺いしました。横須賀についてお聞きしたところ、産業としては、造船業と自動車製造業が一番に思い浮かびます。地域としては海に面しており、温

暖で、風光明媚であるとの印象をお持ちです。今後、横須賀での目標または横須賀の企業とのかわり方についてお聞きしたところ、神奈川県労働局は「すべての人がいきいきと働けるかながわを目指して」をスローガンとしております。私としては、横須賀労働基準監督署の管内で働けるよう取り組んでいきたいとのこと。最後に、読者へ伝えたい事を伺ったところ、「今年度は、労働基準行政として①最低賃金・賃金の引き上げに向けた支援の推進等、②長時間労働の抑制、③第一四次

労働災害防止計画の推進、④労災保険の迅速・公正な給付を重点施策としております。

また、第一四次労働災害防止計画に基づき労働災害の減少に向けて、新たな取り組みを行つて参りますが、新型コロナウイルス感染症によるものを除いた令和四年の横須賀管内の休業四日以上の災害発生件数は、四三七件と前年に比べ二一件増加となっております。各事業場におかれましては、労働災害防止に、一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。」とメッセージをいただきました。

(文責 阿部)